2023.5.24

名古屋大学消費生活協同組合総代会

事前にいただいたご質問への回答

Q:資金の使いどころの詳細ページをQRコードで用意してほしい

A:ご要望の意図がつかみ切れていませんが、総代会議案書37ページにて2022年度実績・2023年度予算での人件費・物件費の科目ごとの金額を掲載していますので、ご覧ください。

Q:マーケティングと商品開発が下手

A:厳しいご意見ありがとうございます。真摯に受け止めさせていただきます。具体的な事例についてご指摘いただければ幸いです。

Q:食堂事業が回復しているとはいえ伸びが遅いのは、価格高騰で求心力が下がっているからではないか。材料を見直すなどして品質を多少下げるなどして価格を下げることがより早い回復につながると思う。

A:2022年度は原材料費が高騰している中でも2月いっぱいまで価格を据え置きとし食堂でのメニューを提供してきました。適正な時期での必要な価格改定について理事会でも協議を行い、2022年9月理事会では、「多少価格が上がっても品質を下げず提供をしてほしい」、という意見をもとにし3月からの価格改定を行い2023年度スタートしました。3月以降、食堂での利用者数は順調に増加をしています。

Q:部門別・業態別供給高の状況の自販機の数値が2020年以降急激に現象しているのはなぜか

A:自販機は2020年度から売り上げを立てるのではなく、手数料計上に計上方法が変わったことが要因です。

Q:東海国立大学機構プラットフォームの完成により見込まれる学内導線がどのようになるのか？

A:現段階では何とも言いようがありませんが、プラットフォーム内のどこに何が配置され、通路がどのようになるのかなどをもとにしながら、生協への影響を想定します。

Q:監事監査規則第23条、監事は…作成を努めるようにする。とした理由は何か。

A:議事録の作成は法令や定款による義務ではないことから表現上は「作成するよう努める」ということにしています。しかし、議事録を作成することは非常に重要な事項でありますので、これまでも名大生協では必ず監事会の議事録を作成しています。

※総代meetingでも店舗・食堂へのご要望をいただいていますので、今後の運営に活かしていきます